

簡単！
おいしい☆

Cooking レシピ

きのこたっぷり鶏しゃぶ

材料 (4人分)

鶏胸肉(皮なし)...2枚 好みのきのこ...5パック
水...10カップ(2ℓ) 昆布...10cm2枚
花がとお...1カップ にんにく(薄切り)...1かけ分
しょうが(薄切り)...4枚 ねぎ(青い部分)...10cm
空芯菜または水菜...1束
砂糖...大さじ1 塩...小さじ2
ナンプラー(またはしょうゆ)...大さじ1



作りかた

土鍋に昆布と水を入れて中火にかける。煮立ったらにんにく、しょうが、ねぎを入れる。もう一度煮立ったら弱火にし、ザルに花がとおを入れて鍋の中につけ、火を止める。5分ほどおいたらザルごと花がとおを取り出し、ナンプラー、砂糖、塩で調味する。きのこ類は石突きを落とし、食べやすく一口大に手で裂く。しいたけなら、半分に切る。の鍋に入れて弱火で5分ほど煮る。鶏肉はそぎ切りにして皿に並べる。空芯菜は食べやすく切って同様に皿に並べる。の土鍋を火にかけてスープを温めながら、鶏肉と空芯菜を入れて火を通す。

みんなの豆知識

～海外の干支～

日本では干支と言うと一般的に、「子(ね)」「丑(うし)」「寅(とら)」「卯(う)」「辰(たつ)」「巳(み)」「午(うま)」「未(ひつじ)」「申(さる)」「酉(とり)」「戌(いぬ)」「亥(い)」のことをさします。実はこの干支を使っているのは日本だけではありません。国によっては上記以外の動物が使われているということを知っているでしょうか？チベットでは日本の「兎」にあたる動物は「猫」が使われています。また、モンゴルでは日本の「虎」にあたる動物は「豹」と「虎」です。そしてベトナムでは日本の「牛」にあたる動物は水牛。「羊」に対応する動物は「山羊」となっています。国が変わると干支で使われる動物も違うというのはとても面白いですね(*^ ^*)

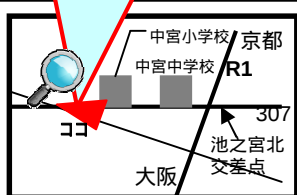


ホームページにどんどんアクセスしてください！

<http://www.arc-nakahara.co.jp>

新築・ナカハラ

検索



建築・設計・施工リフォーム
(一級建築士事務所)
建築・設計・工房

株式会社 ナカハラ

フリーダイヤル 0120-026-096
枚方市中宮山戸町1-30 072-898-1338 FAX 072-898-1390

ほっと一息...



ナカハラ通信

2012.01.20

Vol.59

あけまして
おめでとうございます



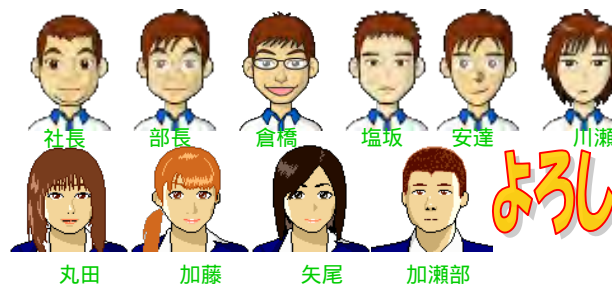
昨年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。今年も社員一丸となって頑張ってお参りますので、皆様、どうぞ宜しくお願い致します。今年一年が皆様にとって素晴らしい年でありますよう社員一同、心よりお祈り申し上げます。



皆様、お正月は如何お過ごしでしたか？

株式会社ナカハラでは年始より新たに加瀬部・丸田・加藤・矢尾の4名が入社いたしました。これからお客様とお会いする機会も徐々に増えてくるかと思えます。どうぞよろしくお願い致します。また、今号より「ナカハラ通信」は私、矢尾が担当させていただくこととなりました。皆様により楽しんでいただけるものをお届けしたいと思いますので、「こんな事知りたい!」「こんな特集がいい!」等ありましたら下記まで是非ご連絡下さい。皆様のご意見・ご質問お待ちしております！

電話・FAXまたは support@arc-nakahara.co.jp まで



今年も
よろしくお参ります！

ユニバーサルホーム 枚方店

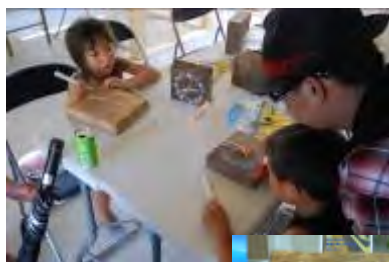
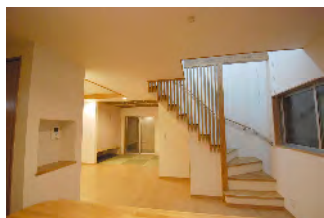
新春住宅見学会開催

1月29日・2月5日 日曜日

場所：枚方市片鉾東町18-9

時間：AM 10:00～PM 5:00

前号でご紹介いたしました片鉾東町分譲にて見学会を開催いたします。
ご来場者様に素敵な記念品プレゼントの他、夏のイベントでご好評いただいたきました天然無垢材を使っての時計作りも開催いたします！
ぜひ、ご家族皆様でご来場ください(*^ ^*)



親子で共同
制作も♪



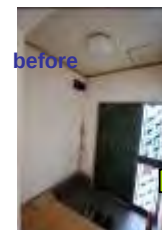
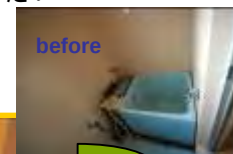
< 作品一例 >



before→after

今回は、借家の改修を行いました。

今回のお宅では結露によるカビが目立ちました。各室の壁・天井と木部・床シート、和室の畳とキッチン・浴室を入れ替えて見違える様に明るくなりました♪



結露の対処方法として、家具類は壁から少し離して置く 冬場は加湿を行います、暖房機等使用後はしばらくは換気を行うことをお勧めします

倉ちゃんの

工程日記



今回は耐震補強工事の現場です。
鉄骨にて補強するこのやり方は、最近よく小中学校の外壁で行われている工法です。
狭い場所では部材を分けて搬入し、組み立ててゆっくりチェーンブロックなどで起こして取り付けます。



補強完了！

車と同じぐらい重さがある物を吊り上げるので現場では一番緊張する場面です。

